

【資料提供】

令和4年6月1日（水）

国際交流課交流協力G 内田

TEL：076-225-1382（内線 3976）

マンスフィールド研修生による知事表敬訪問について

- 1 日 時 令和4年6月3日（金） 10：00～
- 2 場 所 知事室
- 3 表 敬 者 マンスフィールド研修生（米国連邦政府職員） 7名
同 行 者 マンスフィールド財団東京事務所職員 1名
- 4 目 的 日本での研修修了にあたっての挨拶
- 5 研修期間 令和3年7月～令和4年6月
〔日本語研修期間：令和3年7月20日（火）～8月27日（金）〔6週間〕〕
〔専門研修期間：令和3年9月～令和4年6月〔10ヶ月〕〕
- 6 経 緯 平成12年4月に知事が米国を訪問した際、モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団（当時の名称：マンスフィールド太平洋問題研究所）との間で、米国連邦政府職員の日本語・日本文化研修派遣・受入について合意書が取り交わされた。
これを受け、平成12年度から、同財団の研修生である米国連邦政府職員が来県し、石川県日本語・日本文化研修センターにおいて「石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム」を受講している。
〔平成12年度＝6名、平成13年度＝8名、平成14年度＝7名
平成15年度＝5名、平成16年度＝7名、平成17年度＝5名
平成18年度＝4名、平成19年度＝5名、平成20年度＝6名
平成21年度＝5名、平成22年度＝5名、平成23年度＝5名
平成24年度＝4名、平成25年度＝10名、平成26年度＝10名
平成27年度＝10名、平成28年度＝8名、平成29年度＝10名
平成30年度＝9名、令和元年度＝9名 計138名〕

（参考）「石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム」について

日本語を学ぶ諸外国の大学生・社会人グループ等を対象に、県内でホームステイをしながら、日本語と日本文化を研修・体験させるプログラム。

令和3年度末までの参加者は27ヶ国・地域 98大学・グループ 6,385名